

伊予農高同窓会報

発行者 伊予市下吾川1433 伊予農業高等学校 同窓会事務局 TEL 089-982-1225 FAX 089-983-4177



御挨拶 同窓会長 甘井 清久

令和4年度卒業生の皆様、心よりお喜びを申し上げます。同窓会入会を心より歓迎申し上げます。

令和4年度卒業生の皆様、心よりお喜びを申し上げます。同窓会入会を心より歓迎申し上げます。皆様は、高等学校入学当初より、新型コロナウイルス感染症との戦いを余儀なくされました。その間に、農業祭、運動会、校外活動及び合同...



御挨拶 校長 松永 泰

伊予農業高校同窓会の皆様におかれましては、益々御健に御活躍をなさっています。心からお慶び申し上げます。

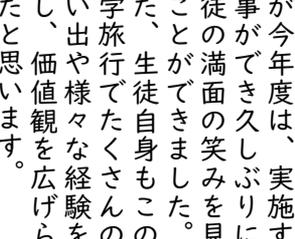
今年度の重点努力目標を、「自信と誇りを育む農業教育の推進」に設定し、地域と連携した農業教育を推進します。社会や環境の変化に対応できる先進的な農業教育とキャリア教育を通して、自信と誇りを育むとともに、地域に貢献できる人材を育成します。

令和四年度同窓会役員会・総会

令和四年六月二十五日(土)伊予農業高校の会議室において新型コロナウイルス感染症対策を行い、令和四年度同窓会役員会が三年ぶりに開催されました。

三年ぶりの二年生修学旅行

本年度は、三年ぶりに修学旅行に出席することができました。台湾コースが中止となり、計画を立てた東京都内、関東コースと北海道コースの二コースに...



本年度は、三年ぶりに修学旅行に出席することができました。台湾コースが中止となり、計画を立てた東京都内、関東コースと北海道コースの二コースに...

生物工学科の諸活動

生物工学科では、「バイオテクノロジー」に関する基本的な知識と技術を習得し、生物産業への技術革新の進展に積極的に対応できる人材の育成」を目標に、実習や実験、日々の授業に取り組みんでいます。

○主な科目の今年の取組

「植物バイオテクノロジー」
ラン類の培養や増殖方法を中心に学習しています。クリーンベンチを使用して、無菌操作で茎頂培養を行い、優良品種のウイルスフリーの苗の安定供給を目指して研究を行っています。今年度は、二、三年生の専攻生がジネンジヨの品質向上・収量増加を目指した研究に取り組みました。実際に広田村の農家を見学したり、広田自然薯組合の方と意見交換会を行ったりして、交流を深めました。

食品化学科の諸活動

食品化学科では、「食」と「農業」との関わりを基本として、農作物の栽培から食品の加工までを学習し、教室で学習したことを実際に体験することによって理解をより深めています。最終学年である三年生では、食品や農業に関するテーマを自分で設定して研究する科目があり、生徒は意欲的に取り組んでいます。

一、目標

(一) 地域に開かれた特色ある学科作りと地域関係機関との連携を密にした授業の展開

(二) 農業クラブ活動を積極的に、各種大会やコンテストでの入賞を目指す

(三) 農業活動を通して生命の大切さや食べ物の大切さを理解する

二、プロジェクト学習
「食品製造A」
研究テーマを「地域特産

「草花」
シンビジウムやコチョウランの栽培、しおさい公園でのパンジーやビオラ、野菊の定植など、季節の花苗の栽培管理を通して、地域の環境美化に努めています。今年度は、1kg以下の子豚を救うために、専攻生が人工保育に取組み、子豚の生命を救うことに成功し、生命の大切さを学ぶことができました。



「畜産」
生物工学科の人気の科目の一つで、肥育豚や鶏の飼育、管理を通して、食や生命の大切さについて深く学習しています。豚の分娩介助実習では、畜舎にて生命の誕生に立ち会っています。今年度は、1kg以下の子豚を救うために、専攻生が人工保育に取組み、子豚の生命を救うことに成功し、生命の大切さを学ぶことができました。



○在校生の功績・活動

農業クラブ各種意見発表会では、三年生の生徒が第七十三回日本学校農業クラブ全国大会北陸大会に出場し、優秀賞を受賞しました。

「食品化学」
研究テーマを「水耕栽培キットで植物を育てよう」次世代農業を知って、環境の保全を学んで、野菜づくりに取り組んでいます。卒業生が、水耕栽培キットを栽培体験と学習として完成させたところからはじまり、これを活用し、交流学習を実施したところ小学生の農業への意識が向上する

「食品製造B」
研究のテーマを「愛媛の特産物を活用した新商品の開発」とし収穫量日本一を誇る「裸麦」を使った商品開発を行い、今年度は県内企業と連携したプチプチした裸麦の食感を残した「おはぎ」が期間限定でスー

「応用微生物」
研究テーマを「きのこの可能性を求めて」とし継続研究を行っています。オリイブの搾りかす、そのまめの鞘、ブントンの果皮など普段なら廃棄されるものをこの栽培の培地に利用し、新しい栽培技術の確立や菌糸の新しい活用方法として人エレーザの活用や染物、癒し効果のあるキノコリウムの試作等、きのこが持つ新しい可能性を発見する活動をしています。

「卒業生の進路先」
東京農業大学農学部
東海大学農学部
岡山理科大学生命科学部
松山大学法学部
聖カタリナ大学人間健康福祉学部
愛媛十全医療学院
愛媛県立農業大学校
河原アイペットワールド専門学校
大原簿記公務員専門学校
河原医療専門学校
河原医療専門学校
河原デザイン・アート専門学校
河原ビジネス専門学校
河原ビュティーマー

「卒業生の進路先」
就職
独立行政法人家畜改良センター
自衛隊(一般曹候補生)
山陽物産(株) 一六
えひめ中央農業協同組合(有)太陽ファーム
(株)村田農場 セキ(株)
(株)三瀬商店
四国医療サービス(株)

「卒業生の進路先」
就職
独立行政法人家畜改良センター
自衛隊(一般曹候補生)
山陽物産(株) 一六
えひめ中央農業協同組合(有)太陽ファーム
(株)村田農場 セキ(株)
(株)三瀬商店
四国医療サービス(株)

「卒業生の進路先」
就職
独立行政法人家畜改良センター
自衛隊(一般曹候補生)
山陽物産(株) 一六
えひめ中央農業協同組合(有)太陽ファーム
(株)村田農場 セキ(株)
(株)三瀬商店
四国医療サービス(株)

「卒業生の進路先」
就職
独立行政法人家畜改良センター
自衛隊(一般曹候補生)
山陽物産(株) 一六
えひめ中央農業協同組合(有)太陽ファーム
(株)村田農場 セキ(株)
(株)三瀬商店
四国医療サービス(株)

「卒業生の進路先」
就職
独立行政法人家畜改良センター
自衛隊(一般曹候補生)
山陽物産(株) 一六
えひめ中央農業協同組合(有)太陽ファーム
(株)村田農場 セキ(株)
(株)三瀬商店
四国医療サービス(株)

これまでの陸上競技を通して、そしてこれからに向けて

陸上競技部 三年 門田 陽

二年生の最後の冬季練習を終え、私は今までの自信に満ち溢れていました。それは、苦しかった練習をこの二年間続けてこれたからです。最後の総体に向けて、二年時に中予大会で失格となったことを思い出しながら、「絶対に総体に挑みます」と心に誓い、総体に挑みました。中予総体で一位で勝ち進み、県総体決勝、二位で迎えた最終投擲、一位との差は六センチとアナウンスが流れていました。私は、これまでに培ってきたものを最後の一投にすべて注ぎ込みました。結果は四十一メートル四十四センチ。自己ベストを大きく更新し、二センチ差で逆転優勝を果たすことができました。

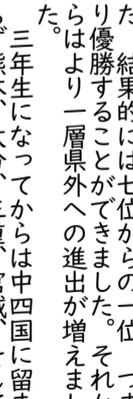
絶対には負けない試合となりました。結果は五位。ぎりぎりですが、インターハイ出場の手に入れることができました。しかし、この大会は、私にとって一位も狙っていた大会でした。その敗因は、今までの以上の猛暑に体調を崩して思ったようなパフォーマンスがでなかったからです。インターハイは、八月に開催されます。四国で悔しい思いをして組みました。インターハイまでの一カ月はあつという間でした。会場に着いてからは四国の時とはまるで違う観客の数に圧倒され、この中で自分が投げられることを考えると気持ち収まりません。迎えた本番当日、四国での敗因である猛暑の対策をしっかりと行い、最高のコンディションで挑むことができました。決勝に勝ち進むには四十四メートルを三回目までに投げなくてはなりません。そのため私は一投一投全力で集中して投げました。会場に圧倒されたが、三回目までに届くことなく予選敗退となりました。柔軟性、インターハイを経験して、柔軟性、



国体準優勝 全ての始まりはあの日

特用林産科 三年 福岡 桂香

僕はこの三年間を部活のために捧げ、締めと引も差し支えない国体で準優勝することができました。



三年生になってからは中四国に留まらず熊本、大分、三重、宮城、そして埼玉にまで飛び回り成績を残しました。ファイナルにも必ず残り奮闘しました。やはり良い結果にはなりません。このことなど、これからのことも考えなければならぬ。部活をする時間も少しづつ短くなっていき、なると先生が協力してくださりましたが、多岐にわたる練習が難しくなりました。十月に四国体に出場することができました。伊予農として、愛媛県の代表として、伊予農生として、双海の人たちの思いを乗せて試合に挑みました。予選は四位でしたがファイナルで巻き返し、二位まで上り詰めることができました。緊張はもうありませんでしたが、数発撃つと、ほどなくしてほぐれていき、最後の最後までワクワクしながら楽しむことができました。これはこれでいいと思います。

僕はこの三年間を部活のために捧げ、締めと引も差し支えない国体で準優勝することができました。全ての始まりは中学三年、高校選択の時期に僕は母親から「伊予農に面白そうなのがあるよ」と言われ、たまに郊外で開催されていた体験会に参加しました。そこで僕は初めてビームライフルに触れました。ただサイトの覗き、黒点に狙いを定め、撃つだけの作業でしたが、十発に当たった時の快感に僕は心を惹かれてしまいました。この瞬間にも単純で、それでいて心が躍るスポーツがあったのかと。それから伊予農に行こうとライフル射撃をすることを考えて、特用林産科を志望しました。入部してからは毎日部活に動かし、一人一歩精を出しました。そのおかげもあつたのか、九月には初めて高知で行われた県外の大会に参加することができました。

二年生になってからも事あるごとに様々な大会に参加させて頂き、たくさん成績を納めることができました。十一月に行われたジュニアエアガン大会では、初めてのファイナルに出場し、緊張はもうありませんでしたが、数発撃つと、ほどなくしてほぐれていき、最後の最後までワクワクしながら楽しむことができました。これはこれでいいと思います。

準優勝という結果を得られ、ここまで頑張ってきた甲斐があったのかなと思っていました。入部した当初は微塵にも思っていないレベルで、ただ部活を楽しむという目標を掲げていましたが、続けるうちに「もっと上を目指そう」という気持ちになり、結果的にも自分としてはすごくいい形で終ることができました。唯一心残りがあるとしたら後輩たちです。今年で顧問の福田先生も僕たちと一緒に卒業するのでライフルを教える人が二年生を残し居なくなってしまうので、もう上手い子は大会に出場しています。生も上手い子は大会に出場しています。その経験がなくなるとどうなってしまうのかと少し不安です。この三年間ライフルのことだけを覚えておき、凄く良い形で引退することです。悔やむこともありません。これから専門学校で将来のために学んでいきたいと思います。



◇生物工学科 第29期	◇園芸流通科 第28期	◇環境開発科 第47期	◇食品化学科 第59期	◇生活科学科 第28期	◇特用林産科 第10期
1 浅野 勇人	1 明智 伊吹	1 足立 黎	1 阿曾 沼	1 有光 海	1 浅井 稔
2 天崎 柊太郎	2 石崎 羽南	2 泉 陽菜	2 油里 奈	2 石山 怜	2 岩崎 直人
3 井澤 一斗	3 井上 奈智	3 江 翠々	3 塩梅 月	3 上野 花	3 上田 朔
4 和泉 斗馬	4 岩佐 萌花	4 桐間 悟	4 伊賀 上	4 宇野 彩	4 宇野 剛
5 伊井 尚	5 大近 志紀	5 篠崎 涼	5 池田 詩	5 宇都 宮	5 大浦 内
6 井上 夢	6 大奥 志也	6 谷 峯	6 今出 岫	6 大川 涼	6 大河 彩
7 井上 楓	7 勝田 恵理	7 寺島 知輝	7 大亀 数	7 大下 紅	7 大塚 和
8 江戸 大	8 門屋 沙来	8 中村 健人	8 大久保 麻	8 大岡 本	8 小笠原 壮
9 大竹 桔	9 加納 月	9 日野 海	9 岡本 智	9 片岡 魅	9 柏原 芹
10 大政 竜	10 小河 亮	10 藤内 龍	10 越智 門	10 金川 村	10 河口 村
11 小幡 竜	11 小藤 友	11 渡辺 翔	11 河原 陽	11 小林 愛	11 川村 仁
12 片山 剛	12 篠水 友	12 渡辺 流	12 菊池 優	12 白石 石	12 城戸 守
13 亀田 剛	13 清家 萌	13 池田 幸	13 城戸 由	13 関谷 向	13 木守 偉
14 久門 博	14 高岡 春	14 石城 聖	14 木村 代	14 高橋 彩	14 神尾 虎
15 小池 竜	15 高田 美	15 井上 拓	15 国代 濱	15 田久 保	15 関谷 永
16 重田 優	16 高橋 口	16 上野 上	16 小近 藤	16 田見 沙	16 高橋 永
17 土居 希	17 谷口 晴	17 上大 野	17 佐藤 藤	17 田信 信	17 徳長 健
18 永本 拓	18 谷 智	18 大白 森	18 新岡 未	18 田所 彩	18 中原 健
19 二宮 翔	19 徳石 雪	20 竹田 智	19 清岡 高	19 徳田 肥	19 中村 静
20 丹生 青	20 中野 渡	21 武谷 岡	20 高岡 彩	20 土田 優	20 中村 輝
21 福岡 輝	21 中濱 口	22 谷川 中	21 高田 中	21 富田 彩	21 中西 桂
22 藤岡 元	22 濱井 紅	23 中川 雅	22 高田 步	22 中川 明	22 福岡 翼
23 藤田 元	23 福吉 夢	24 中川 爽	23 高田 中	23 西岡 陽	23 福田 翼
24 船田 相	24 藤原 愛	25 西岡 爽	24 田中 中	24 西岡 陽	24 古田 虎
25 増木 相	25 藤原 愛	26 西岡 爽	25 田中 中	25 西岡 陽	25 古田 虎
26 松野 拓	26 藤原 愛	27 西岡 爽	26 田中 中	26 西岡 陽	26 古田 虎
27 松野 拓	27 藤原 愛	28 西岡 爽	27 田中 中	27 西岡 陽	27 古田 虎
28 松野 拓	28 藤原 愛	29 西岡 爽	28 田中 中	28 西岡 陽	28 古田 虎
29 松野 拓	29 藤原 愛	30 西岡 爽	29 田中 中	29 西岡 陽	29 古田 虎
30 松野 拓	30 藤原 愛	31 西岡 爽	30 田中 中	30 西岡 陽	30 古田 虎
31 松野 拓	31 藤原 愛	32 西岡 爽	31 田中 中	31 西岡 陽	31 古田 虎
32 松野 拓	32 藤原 愛	33 西岡 爽	32 田中 中	32 西岡 陽	32 古田 虎
33 松野 拓	33 藤原 愛	34 西岡 爽	33 田中 中	33 西岡 陽	33 古田 虎
34 松野 拓	34 藤原 愛	35 西岡 爽	34 田中 中	34 西岡 陽	34 古田 虎
35 松野 拓	35 藤原 愛	36 西岡 爽	35 田中 中	35 西岡 陽	35 古田 虎
36 松野 拓	36 藤原 愛	37 西岡 爽	36 田中 中	36 西岡 陽	36 古田 虎
37 松野 拓	37 藤原 愛	38 西岡 爽	37 田中 中	37 西岡 陽	37 古田 虎
38 松野 拓	38 藤原 愛	39 西岡 爽	38 田中 中	38 西岡 陽	38 古田 虎

生徒会長を終えて



前生徒会長 永本 拓磨

私が一年生の時には、休校や行事の中止が続く学校全体が盛り上がるということがあります。そんな中、必ず一年後には行事を開催したいという思いで生徒会に入ったことを覚えています。しかし、現実はその甘くなく、先輩方と協力して行いたいと考えていた農業祭は学年別の開催、運動会も半日開催を余儀なくされました。行事の回数を増やすことは出来た半面、悔しさも残り、来年度は生徒会長として活動しようと決心しました。

今年度も、規模を縮小させた上で行事開催が多くなりました。しかし、昨年度よりは少し緩和し、中学生が来校できるようなったり、実際に体験やふれあいが行えるようになったりと、行事がより一層楽しめるようになりました。こうした活動が行えたのは、生徒や先生方が感染防止の徹底に協力してくれたからだと思います。

生徒会長として、送辞を述べたり、行事の場面で挨拶をしたり、行事運営を行ったことは、私にとってとても良い経験となりました。今年度、こまめに行事を盛り上げることができたのは、各自が感染防止に取り組む、私たち生徒会に協力してくれたからだと思います。皆さんのおかげで、私はこの一年間、生徒会長として活動を行うことができました。最後に先生方、そして生徒及び学校関係者の皆様に感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

農業クラブ活動を終えて



前農業クラブ会長 大久保 麻鈴

私は、二年時に農業クラブ副会長、三年時に農業クラブ会長として、二年間農業クラブ活動に携わってきました。この二年間、本校は愛媛県の運営校となり、私は愛媛県連の会長に任命されました。愛媛県の会長として活動していく中で、新型コロナウイルスの影響により様々な活動がリモートで行われたり、中止になったりと思うように活動できないことが多くありました。

春季代議員会では、全国の会長達と直接顔を合わせる事ができず、残念な思いをしました。ですが、リモートでも良い案がたくさん出ていて、今後はもっとコロナにも負けない活気が戻ると感じました。

秋には、新型コロナウイルスは一旦収束が見えはじめ、農業クラブ全国大会に愛媛県連旗の旗手として参加させていただきました。愛媛県連旗は、どの県連にも負けない立派な刺繍が施されていてとても大きく、持つことができない不安でした。練習を入念に行い、本番では無事務めを果たすことができました。

いっばいでした。大会では、全国レベルの発表を聞くことができ、とても貴重な体験をすることができました。また、他の県の会長達と交流を行い、全国には農業に対する熱い思いを持っている仲間がいることを知りました。

私は、農業クラブ活動を通して多くの経験を得て、大きく成長することができたと思います。県大会などの大きな大会の運営や挨拶を任せられた時には、今まで味わったことのない緊張に苦しみましたが、しかし、回数を重ねていくうちに緊張が自信へと変わり、大勢の前でも堂々と意見を言える度胸が身に付きました。この経験を生かし、立派な社会人になりたいと思います。

一年間、私を成長させてくれた農業クラブ、先生方、農業クラブ活動に率先して取り組んでくれた農業クラブ員の皆さん、本当にありがとうございます。

最後に、来年度の新農業クラブの皆さん、新型コロナウイルスの影響によって思い通りの活動ができない事もあると思いますが、農業への熱い思いを大切にしてください。応援しています。

家庭クラブ活動を終えて



前家庭クラブ会長 宇都宮 樹璃

私は約二年間、家庭クラブ役員として様々な活動に携わってきましたが、会長として活動したこの一年間は、今まで以上に充実した取り組みができたのではないかと感じています。私たち三年生は、入学時から新型コロナウイルスの影響で様々な活動に制限がありました。家庭クラブ活動においても同様で、地域との交流や他校役員との交流などができず、とても残念に思っていました。

しかし、今年度は家庭クラブ活動を通して一人でも多くのクラブ員に防災について考えてもらいたいと思い、校内での活動テーマを『防災』に設定し、防災ホテル講習会や災害時に役立つ料理講習会など、校内での講習会の充実を図ることができました。各講習会では、皆さんのクラブ員の皆さんに参加していただき、とてもうれしかったです。準備等大変なことも多かったですが、参加した皆さんが楽しく活動している姿を見て、講習会を企画・実施して本当によかったと思いました。

また、活動を進めるにあたり、伊予市や国際教育部などの団体と連携した活動を行うことで、地域貢献・交流にもつながったと思います。特に印象に残っているのが、伊予市の防災フェアにボランティアとして参加したことです。伊予農家庭クラブは、防災食のブースで地域の方々に防災食を提供する活動のお手伝いをしましたが、他にも防災テントの体験やペット防災、自家用車避難などブースがあり、様々な防災体験をすることができました。そして、貴重な役員交流の場でもあった愛媛県家庭クラブ研究発表大会については、今年もリモート開催となり、家庭クラブ活動やホームページプロジェクトの発表を実際に聴くことができず残念でしたが、上手にまとめられた発表内容や態度に大変感心しました。

来年度は植木新会長を中心に、今年度十分に実施できなかった他校との交流活動などもぜひチャレンジし、伊予農家庭クラブ活動をより活発なものにしてもらいたいです。最後に先生方、先生方に支えていただき、役員のみならず、先生方に支えていただき、無事に会長を務めることができました。一年間ありがとうございました。新役員の方々もがんばってください！